まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース TOWN NEWS

650人が集会参加

1／25　百年記念ホール

TPP（環太平洋連携協定）を考える幕別集会が幕別町百年記念ホールで開かれました。

農家や農協、商業関係者など管内から約650人が集会に参加し、冒頭のあいさつで岡田町長は「幕別町としても粘り強く反対運動を続ける」とあいさつしました。

集会では、帯広畜産大学名誉教授の中野益男さんが「TPPと食の安全」について講演し、TPPの導入によって、食の安全や健康が脅かされる危険性について訴えました。

続いて、幕別町農業協同組合長でJA北海道中央会の飛田稔会長がTPPをめぐる情勢報告を行い、日本の交渉参加に至る経緯や現状について報告しました。

情勢報告の中で飛田会長は「農業を守ることは命を守ること」と政府に対し訴えていくことを誓いました。

安心できる地域社会へ

1/17　役場3階応接室

町では、社会福祉法人博愛会と「災害時における要援護者の緊急受け入れに関する協定」を締結しました。これにより、昨年5月に旭町に開設された福祉施設「コムニの里まくべつ」で、介護などが必要な要援護者を受け入れることがが可能となりました。

目指せ！自己ベスト！

2/1　町営スケートリンク（運動公園内）

第44回全町スピードスケート選手権大会が開催され、町内の小学校などから133人が参加しました。

1年男子250㍍の吉田奏太さんと4年男子500㍍の笠原光太朗さんが、それぞれ大会新記録で優勝しました。

幕別町を学ぶ！

2/６　十勝中央家畜市場など

施設見学などで、町の理解を深める「町民見学会」を開催し、町民８人が参加しました。

十勝中央家畜市場で競り会場など見学。その後、ふるさと味覚工房へ移動し、幕別産の野菜を使ったピザ作りを体験しました。参加者は「地域を学べて良かった」などと話していました。

横断幕に寄せ書き

2/６　札内北小学校

ソチオリンピックに出場する髙木菜那さんの母校、札内北小学校の児童会と６年生が、横断幕と千羽鶴を作成し、髙木選手のお父さんに手渡しました。

横断幕の中心には髙木選手の似顔絵が描かれており、周りには「頑張ってください」などのメッセージが、びっしり書き込まれていました。

体と心をリフレッシュ

2/10　札内福祉センターなど

町スポーツ推進員会が主催するリフレッシュ教室で「ヨガ」が開催され、町民 40 人が参加しました。タオルなどを使いゆっくり体をほぐす初心者向けのヨガが行われ、参加者は「自宅でも簡単に実践できそう。参考になった」と話していました。

満100 歳おめでとう

2/20　糠内のご自宅

松岡サダミさんの 100 歳を祝う会が、糠内にある自宅で開催され、町から記念品などが贈られました。

松岡さんは「100 歳の誕生日を、多くの家族に囲まれながら迎えられ、本当に嬉しい」とゆっくりと話していました。

地域振興へ向けた提言

1/23　役場３階応接室

第４期目となる忠類地域住民会議が、これまでの協議内容をまとめた「忠類地域振興にかかる提言」を町に提出しました。

ご当地メニューの開発やスキー場の体制、住宅団地の造成など 10 項目の地域振興策について提言しました。

一生懸命練習しました

2/ 1　忠類保育所

忠類保育所で発表会が行われ、園児 50 人が歌や劇などを披露しました。

かわいらしい衣装を身にまとった子どもたちが元気いっぱいに演じている姿に、会場からは大きな拍手と歓声が沸きあがりました。

自己ベストを目指して

2/ 3　忠類小学校スケートリンク

忠類小学校・忠類地域合同スケート記録会が開催され、多くの子どもたちが参加しました。

子どもたちは、日頃の練習の成果を見せるべく、一生懸命滑走していました。

その姿に、会場を訪れた多くの保護者や地域の方々からも熱い声援が送られました。

待ちわびたオープン！

2/17　白銀台スキー場

積雪不足によりオープンを延期していた白銀台スキー場が、昨年より２か月ほど遅れて今シーズンの営業を開始しました。この日は、一部コースのみの営業となりましたが、訪れたスキー客たちは、待望の初滑りを楽しみました。営業は３月 15 日までを予定しています。